

# クンドルニュース

Kyushu United Nations Depository Library

九州国連寄託図書館



Intergovernmental Panel on Climate Change (気候変動に関する政府間パネル)

13 気候変動に  
具体的な対策を



## IPCC について知ろう!

**IPCCとは** 気候変動に関する政府間パネル(Intergovernmental Panel on Climate Change)の略で、世界気象機関(WMO)及び国連環境計画(UNEP)により1988年に設立された政府間組織で、事務局はスイス、ジュネーブにあり、現在195の国と地域が参加しています。各国の政府から推薦された科学者が参加し、人間がひきおこしてきた地球温暖化に関して科学的・技術的・社会経済的な評価を行い公表しています。

**評価報告書は** 国際的な政策への科学的根拠となる重要な文書として世界各国の政府から信頼され、強い影響力を持っています。第1次報告書(1990年)から、第5次報告書(2013~2014年)が公表されており、先月4月4日に8年ぶりの報告書である**第6次評価報告書\***が公表されました。産業革命前からの気温上昇を「1.5度」に抑えるには、遅くとも2025年までに世界の温室効果ガスを減少に転じさせる必要があると強い危機感を持って指摘しました。パリ協定で気温上昇を2度未満(できれば1.5度)に抑える長期目標を掲げていますが、上昇幅2度と1.5度とでは影響は大きく異なることも分かってきており、即時に大幅な削減なくしては気候変動の被害拡大を抑えることはできないとし、待ったなしの対策強化が強調されています。

**IPCCの組織は** 3つの作業部会と1つのタスクフォースで構成されています(参考:気象庁 HP)。

第1作業部会	気候システム及び気候変動の自然科学的根拠についての評価
第2作業部会	気候変動に対する社会経済及び自然システムの脆弱性、気候変動がもたらす好影響・悪影響、並びに気候変動への適応のオプションについての評価
第3作業部会	温室効果ガスの排出削減など気候変動の緩和のオプションについての評価
イベントリー タスクフォース	温室効果ガスの国別排出目録作成手法の策定、普及および改定

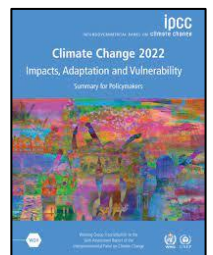
### ノーベル平和賞

IPCCは、「人為的に起こる地球温暖化の認知を高めた」ことが高く評価され、2007年のノーベル平和賞を前米副大統領のアル・ゴア氏とともに受賞しました。

※ IPCC 第3作業部会  
第6次評価報告書 (AR6)

Climate Change 2022: Impacts, Adaptation and Vulnerability :

【<https://www.ipcc.ch/report/sixth-assessment-report-working-group-ii/>】



## IPCC や気候変動のことがわかる本

おすすめ

書名/著者名/出版社/出版年	資料番号	場所
地球温暖化を解決したい : エネルギーをどう選ぶ? 小西 雅子/著 岩波書店 2021	1014314890	2階A3
気温が1度上がると、どうなるの? : 気候変動のしくみ K.S.シュライパー/文 S.マリアン/絵 西村書店 2021	1014314874	2階A3
生態系に学ぶ!“気候変動”適応策と技術 : 持続可能な社会実現のための 下平 利和/著 ほおずき書籍 2021	1014181927	2階A3

## ◆◇今月の注目資料◆◇

世界知的所有権機関(WIPO)の機関誌『WIPO magazine』

World Intellectual Property Organization スイス 国連書架 A3

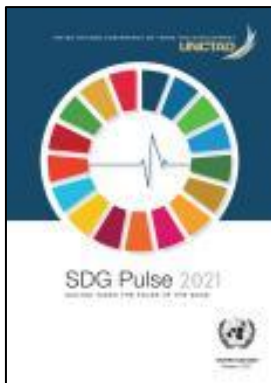
当館では 1999 年 Issue No.01 から所蔵



世界知的所有権機関(World Intellectual Property Organization)は、著作権などの知的所有権制度の発展を担当する機関。1970年に設立され1974年に国連の専門機関となりました。国家間の協力と他の国際機関との協力を通して、知的財産権(IP)保護の促進を目的としています。WIPOの機関誌、『WIPO magazine』では、特許、工業デザイン、著作権などに関するテーマを扱っています。デジタル化する現代と著作権との関連など興味深い記事が掲載されています。

『SDG Pulse 2021 : UNCTAD takes the pulse of the SDGs』

UN 2022年 269 p. Sales No. E.21.II.D.19 ISBN: 9789211130232 国連書架 A2



- ・UNCTAD(国連貿易開発会議)がSDGs(持続可能な開発目標)の達成に向けての進捗状況を調査した報告書。
  - ・SDGsのなかで、UNCTADが本書で注目して追っているのは、目標2「飢餓」、目標8「ディーセント・ワークと経済成長」、目標9「産業とイノベーション」、目標10「不平等」、目標12「つくる責任、つかう責任」、目標16「平和と公正」、目標17「パートナーシップ」。
- UNCTADの視点で、イラストやグラフなどを用いてわかりやすく紹介、分析しています。

### ご存知ですか？ 国際デー



国連サイト(英語)

<https://www.un.org/en/observances/food-safety-day>

国連は、2018年12月20日の国連総会において、6月7日を「世界食の安全デー」と宣言する決議([A/RES/73/250](#))を採択しました。食品安全に関して全ての人の認識を高め、世界の食品安全のための科学に基づいた行動を促進する目的です。

2022年のテーマは、“Safer food, better health”、生産から食卓まで、衛生管理などを含めた食の安全についての意識を高め、健康に直結する食について考え直す機会です。

### 編集後記



毎号紹介している国際デーですが、最も多くの国際デーが設定されているのが6月です。国際デーは、加盟国が国連総会にて提案し、全体的合意が得られれば採択されます。新しく制定される国際デーの中にはとてもユニークなものもあります。

国際デーが、啓発活動のきっかけとしてどんどん活用されればと思います。

詳細をお知りになりたい方は、ぜひ2階国際・国連カウンターにお立ち寄りください！



## 九州国連寄託図書館

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7番1号 福岡市総合図書館 2階

TEL 092 (852) 0628 URL <http://toshokan.city.fukuoka.lg.jp>

開館時間: 10:00~20:00

10:00~19:00(日・祭日)

\* 相談業務は 19:00(日・祭日 18:00)まで

休 み : 毎週月曜・毎月月末

(休日のときはその翌平日)

年末年始・図書特別整理期間